

協同の力で!

# いつまでもくらし続けられる医療福祉生協の地域包括ケアの実現と 日本国憲法を守り、平和な社会とくらし安心の社会保障をめざそう!

第41期通常総代会へは、1号議案…2017年度活動報告・事業報告・決算報告(監査報告含む)及び剰余金処分承認の件、2号議案…2018年度活動方針・事業計画・予算案承認の件、3号議案…第四次5ヶ年事業計画承認の件、4号



テーマに、笠利フェスタにつながるまでの支部の取り組みと、笠利フェスタで健康チェックへ参加されたの地域住民の期待と

の取り組みを

案…2018年度役員報酬決定及び役員退任慰労金支給承認の件、6号議案…議案決議効力発生に伴う、日高専務理事が提案し議案審議が行われました。1号議案に関連して、6支部から発言がありました。山口京子支部長からは、支部活動と笠利フェスタ健康チェック定着の取り組みを

の紹介と今後の取組についての発言がありました。西方支部、森省蔵副支部長からは、支部活動と合わせて、班会参加で健康回復につながったことなどの発言がありました。最後に、伊仙支部、芳文雄総代からは支部活動と、徳之島診療所への医療機器の導入、区での高齢者住宅の

広がり、今後の定着を強固なものにしていくための行政への働きかけと、健康づくりのための結果報告の取り組みについての発言がありました。山郷支部、盛茂喜総代からは、山郷支部の活動の概況と地域サロンでの健康づくりから班を立ち上げた教訓について発言がありました。徳之島南支部、永田トシ子支部長からは、支部活動と徳之島診療所発展への支部の想いについての発言がありました。下方支部、荒田まゆみ支部長からは、初めて取り組んだ地域の高齢者を対象とした「ワンコイン食堂」

あり方についての要望の発言がありました。それぞれ出された発言については、1号議案を補足、補強する発言とし、要望を含め理事会からの答弁として日高専務から回答がありました。<主な議案の特徴>  
○2017年度活動報告  
2017年度は、憲法施行70年の節目の年として、各事業所で知憲を中心とした取り組み(憲法カフェ)や、辺野古連帯支援や水俣病掘り起こし健診、



# お返事です

発行者  
奄美医療生活協同組合  
鹿児島県奄美市名瀬長浜町 8-7  
電話 0997-52-0585  
FAX 0997-52-8881

2017年度活動報告  
2018年度活動方針  
第四次5ヶ年事業計画  
役員選任  
理事・監事

熊本震災支援や東日本大震災支援等に取り組みました。◆組織活動では、対話を柱とした活動が定着しました。組合員間の交流や花見、各種レクリエーションなど多彩に行われ、職員も参加することで組合員・職員間の交流も活発に進められました。支部では健康づくりを意識した取り組みが進み、街角や公民館等での健康チェックや医療講演会の開催、グラウンドゴルフやウォークイベントなどに取り組みました。まちづくり活動では、全ての支部で地域包括ケアの学習に取り組み、つながりマップづく



りや、地域と協力してサロンの運営に参加しそのサロンを班として登録し活動を広げたり、職員有志が計画した子ども食堂の活動援助など、新たな取り組みも生まれました。仲間ふやしは、すべての支部・事業所で年間目標を達成しました。班会開催は、年間目標・前年実績を上回りました。健康づくりや趣味を活かす活動などの自主班会の開催が引き続き増加しています。担い手ふやしは目標・前年には届きませんでした。一部は一部の支部では新たな運営委員を迎え入れ、支部・班活動の活性化につながる動きも出ています。手配り増やしは、目標は下回りましたが前年実績は超えました。職員の協力者増やしは課題となっています。健康チェックは、目標は超えましたが、前年実績にはわずかに届きませんでした。◆事業活動では、各区で、地域の医療機関や介護事業所との連携が進みました。特に南大島



地域では、地域医療を守る「地域医療連携推進法人アンマ」に加盟し、連携の強化をはかりました。2017年11月に生協会館と本部等の移転を行いました。旧会館は取り壊し、当面駐車場として利用します。また保育園も生協会館敷地に移転し、施設もリニューアルするなど保育環境の整備に取り組みました。管理運営では、職員の主体的成長を促すための制度研修を進めました。平和や社会保障をめぐる歴史を学び、改めて民医連や医療生協の果たしてきた役割を認識するとともに今後の課題を明らかにしました。○2018年度活動方針 2018年度、「憲法改正」に向けた国会発議が行われる可能性が高まっています。憲法9条のもとで戦後70余年戦争による一人の犠牲も出さず、国民のいのち、健康、暮らし、平和は守られてきました。



改憲を許さない運動と活動を強化しこの時代を戦前にしないために奮闘します。◆診療報酬・介護報酬改定への対応、今回の診療報酬・介護報酬改定では、受診、利用抑制の流れが一層進められます。制度改悪を許さない闘いと合わせて、無差別平等の医療介護制度の拡充に取り組みます。◆地域包括ケア時代への対応、私たちのあるべき姿を明確にし、住み慣れた場所ので安心して暮らすことができる仕組みづくりを事業と運動の両面から創り上げることにあり、「第四次5ヶ年計画」の実現に取り組

みます。◆事業活動について、高齢者の増加に伴い、求められる医療も「寄り添う医療」へと変化します。患者が抱える健康の社会的決定要因(SDH)に目を向けた取り組みを、事業と運動の両面から展開します。病院や医科事業所を地域の健康拠点として、HPH活動、ヘルスプロモーションに取



り組みます。◆組合員活動、「すべての活動は「仲間ふやし」から」を合言葉に旺盛に組織拡大に取り組みます。すべての支部・事業所で新たな担い手づくりに取り組みます。◆支部づくり、地域包括ケア時代を見据え、空白地域の克服、支部づくりに取り組みます。◆次世代の担い手づくりに取り組みます。次世代の担い手育成と運動の継承をはかるため、生協学校(仮称)の開催を検討します。主体性と行動力を備えた運営委員会づくりに取り組みます。◆協同組合間連携を発展させ、地域に根ざした事業と運動を展開します。□すべての支部で居場所づくりに取り組みます。□健康チャレンジに取り組みます。□すこしお生活(減塩)の啓発に取り組みます。□高齢者の「生きがい(役割)づくり」と「フレイル予防」に取り組みます。□

支部一助け合い運動に取り組みます。□「私の困った」地域の困った」をみんなで解決するしくみづくりを進めます。□高齢者や子ども、障がいを持った方が安心して暮らせるまちづくりを進めます。◆核兵器廃絶・国際平和と憲法を守るたたかい NPT再検討会議に向けて「ヒバクシャ国際署名」

に取り組みます。各地区の原水爆禁止国民平和大行進に積極的に参加します。原水爆禁止世界大会(ヒロシマ)に各区から代表を派遣します。憲法9条を守る取り組みを進めます。安保体制強化反対・沖縄新基地建設反対の取り組み、格差と貧困の是正、社会保障の解体を許さない取り組み生活困窮者や生活困難者への生活支援と援助をすすめるため、すべての医科事業所で相談窓口の設置を検討します。また自治体との定期的な協議をすすめる、共同の取り組みの推進や情報の共有化に取り組みま

に取り組みます。各地区の原水爆禁止国民平和大行進に積極的に参加します。原水爆禁止世界大会(ヒロシマ)に各区から代表を派遣します。憲法9条を守る取り組みを進めます。安保体制強化反対・沖縄新基地建設反対の取り組み、格差と貧困の是正、社会保障の解体を許さない取り組み生活困窮者や生活困難者への生活支援と援助をすすめるため、すべての医科事業所で相談窓口の設置を検討します。また自治体との定期的な協議をすすめる、共同の取り組みの推進や情報の共有化に取り組みま



す。子ども食堂や学習支援等を通じて、子どもの貧困への支援のあり方等を検証します。

○第四次5ヶ年事業計画  
 目的は、目前に迫った地域包括ケア時代に向けて、私たちのあべき姿を明確にし、住み慣れた場所です心安心して暮らすことができる仕組みづくりを事業と運動の側面から創り上げることしました。本事業計画は、2018年度〜2022年度の5ヶ年の事業計画とし、重点課題を□地域包括ケア時代に向けて、法人・事業所として、どのようなスタンスで臨むかを明確にします。□住み慣れた場所です心安心して暮らせる仕組みづくりを進めます。そのために「互助」「互助」「商助」を基本とした地域での「支え合いのしくみ」づくりを、自治体や自治会などと協力して進めます。□医療・介護ネットワークづくりを進め既存施設の安定運営と発展をはかります。□職員の育成として「民医連・生協人づくり構想(仮称)」に取り組みます。

す。子ども食堂や学習支援等を通じて、子どもの貧困への支援のあり方等を検証します。

○第四次5ヶ年事業計画  
 目的は、目前に迫った地域包括ケア時代に向けて、私たちのあべき姿を明確にし、住み慣れた場所です心安心して暮らすことができる仕組みづくりを事業と運動の側面から創り上げることしました。本事業計画は、2018年度〜2022年度の5ヶ年の事業計画とし、重点課題を□地域包括ケア時代に向けて、法人・事業所として、どのようなスタンスで臨むかを明確にします。□住み慣れた場所です心安心して暮らせる仕組みづくりを進めます。そのために「互助」「互助」「商助」を基本とした地域での「支え合いのしくみ」づくりを、自治体や自治会などと協力して進めます。□医療・介護ネットワークづくりを進め既存施設の安定運営と発展をはかります。□職員の育成として「民医連・生協人づくり構想(仮称)」に取り組みます。



○役員選任  
第4期通常総代会は役員改選期となりました。今回7名の理事が退任され総代会終了後、退任のあいさつが行われました。日高光雄専務理事は、奄美医療生活協へ入職し約6年間奮闘されました。新病院の稼働が始まる中で苦労、今回提案された「第四次5ヶ年事業計画」策定の想いを話されました。地域理事から岡田美幸理事は、奄美民商事務局長を兼務しながらの支部活動へ関わり、吉田和子理事からは龍郷支部創設から、困難を乗り越えながら課題に取り組んで来たことなど話されました。世代交代の中でこの教訓をしっかり継承していきたいと思います。今回退任された理事は、日高光雄専務理事、福山正徳常務理事、永山貴之理事、児玉洋一理事、岡田美幸理事、吉田和子理事、山下俊和理事の7名です。ご苦勞様でした。

## 理 事

選挙区		氏 名	再・新	略 歴
全体区	1	杉原 雄治	再任	理事長 南大島診療所所長
	2	福崎 雅彦	再任	奄美中央病院院長
	3	徳田 潔	再任	徳之島診療所所長
	4	祐名 新太郎	再任	専務理事
	5	田川 浩一郎	再任	常務理事 地域支援部長
	6	益田 祐子	再任	看護介護部長
	7	吉田 大樹	再任	常務理事 統括部長
	8	生元 宏貴	新任	奄美中央病院 事務長代行
	9	永田 高雄	新任	徳之島診療所 事務長
	10	増田 幸雄	新任	老健せとうち 施設長
	11	盛山 リカ子	新任	奄美中央病院 総看護師長
	12	南部 由理子	再任	コープかごしま 副会長理事
北大島区	1	泉 スヤ子	再任	笠利支部担当理事
	2	晨原 政代	再任	大和支部担当理事
	3	平 克英	再任	金久支部担当理事
	4	藤田 貞代	再任	上方支部担当理事
	5	栄 英樹	新任	長浜支部担当理事
	6	荒田 まゆみ	新任	下方支部支部長
	7	濱田 幸造	新任	支部担当理事
南大島区	1	森 直弘	再任	西方支部担当理事
	2	濱畑 和代	再任	東方支部担当理事
	3	盛 茂喜	新任	山郷支部副支部長
徳之島以南区	1	亀澤 志保子	再任	徳之島南支部担当理事
	2	白間 健治	再任	天城支部担当理事
	3	元井 敦己	再任	徳北支部担当理事
	4	窪田 伸一	再任	伊仙支部担当理事

## 監 事

全体区	1	荻迫 弘美	再任	監事
	2	嶺 秋丸	再任	監事
	3	迫田 康二	再任	監事